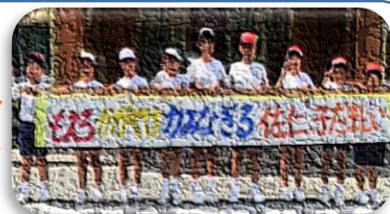




佐仁っ子



いよいよ運動会本番

佐仁小学校キャッチフレーズ「蝶と太鼓と読書の佐仁小」 令和3年10月1日発行



※ この学校だよりは、『佐仁小学校ホームページ』より発信中です。どうぞ御覧ください。

充実した2学期に

校長 上村 江里香

今子どもたちは、暑い中にもかかわらず、第74回運動会に向けた最後の練習に余念がありません。昨年度は白組が勝利を収めました。今年度はどうなるでしょうか。本番が楽しみです。

さて、2学期は気候も良く、運動や学習に最も適した学期だと言われています。また、1年間の内でも最も長い（今年は82日間の出席予定）学期でもあり、様々な行事が計画されています。

運動会をはじめ、学習発表会や持久走大会など、それぞれの行事に精一杯取り組むことを通して、貴重な体験を積み重ね、充実した2学期にしてほしいと思います。そのために、自分の目標達成に向けて、小さなことから一歩ずつ努力を積み重ねることができる「佐仁っ子」、そして、自分の思いをしっかりと表現し、アピールできる、たくましい「佐仁っ子」に育ててほしいと願っています。各行事を子供たちの成長の好機ととらえ、子供たちの明るい笑顔が数多く見られるように、本校の全職員が、全力で子供たちをサポートします。

コロナ禍で各種行事に制約がありますが、保護者・地域の方々が安心して学校に来ていただけるように、新型コロナウイルス感染症予防対策を万全に講じていきます。今後とも学校教育活動に御理解と御協力をよろしくお願いいたします。



【応援練習に励む子供たち】

佐仁っ子の受賞記録

【県児童生徒作文コンクール奄美市審査会】

1年生の部 特選 ○○○○ さん
題名「ひびけ、わたしのさにだいに」

2年生の部 特選 ○○○○ さん
題名「きみのことが大すき」

3年生の部 特選 ○○○○ さん
題名「大きらいが大すきに」

※ 3名の作品は、大島地区審査会に出品されました。おめでとうございます。

【県児童生徒作文コンクール大島地区審査会】

1年生の部 特選 ○○○○ さん
題名「ひびけ、わたしのさにだいに」

2年生の部 特選 ○○○○ さん
題名「きみのことが大すき」

3年生の部 特選 ○○○○ さん
題名「大きらいが大すきに」

※ ○○○○さんと、○○○○さんの作品は、特に優れた作品として県の審査会に出品されます。おめでとうございます。



10月の行事予定

3日(日) 第74回大運動会(午前中開催)

4日(月) 運動会振替休日(運動会予備日)

5日(火) 保護者との教育相談(～8日)

11日(月) 金曜校時(5・6年6校時)

15日(金) 月曜特別校時(全学年5校時 14:35 下校)

18日(月) 校内読書週間(～26日)

19日(火) B校時(全学年5時間授業 15:05 下校)

26日(火) 保護者による読み聞かせ(朝の活動)
火災避難訓練(3校時)

28日(木) 市小学校陸上記録会(三儀山:5・6年)

※ 笠利招魂祭相撲大会と、笠利地区市民体育祭は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となりました。

今月のスマイルさん





大津波に備えて～地震・津波避難訓練～

9月4日(金)に地震・津波避難訓練を行いました。学校に
いるときに地震が起り、その後、津波警報が出されたこ
とを想定して、おがみ山の中腹まで登りました。急な山道を登ることは、
大変なことでしたが、津波から身を守るためには、とにかく高い場所へ避
難することが大切です。では、その高い場所は「①どこにあるのか」「②ど
こから登るのか」「③どこまで登るのか」ということについて、今回の訓練
で理解し、体験することができました。訓練終了後の「きりりタイム」で、
6年生の〇〇〇〇さんは、「今日は途中までしか登らなかったけれど、本当
に津波が来たら、頂上まで登らなければいけません。その時には、みんな
で助け合いながら登っていけたらいいなあと思いました。」と決意を語りま
した。

津波発生時の避難経路が、いざというときに、草で覆われていた。その
ため、避難ができなかった。などということは、あってはなりません。学
校としても、定期的な草刈りを行うなど、いつ襲ってくるか分からない天
災に、万全の備えを講じていきたいと思います。



【避難する子供たち】



有意義な体験学習ができました～改めて感謝いたします～

先月号で、青壮年団のみなさんの奉仕作業により、
おがみ山の頂上の絶景が復活したことについて紹介しました。
また、津波避難訓練では、多くの子供たちが、「頂上まで登る」
ことについて語りました。そこで、総合的な学習の時間に、3～
6年生7人を引率し、おがみ山の頂上から集落全体を眺めるこ
とにしました。その際、3年生の算数の発展学習として、カウ
ントメジャー（小さな車輪を転がして、道のりを計測する道具）で
登山道の長さを測り、実際の道のりと体感の道のりとを比べる
活動も行いました。山頂に着いてすぐに、「さて、山頂までの道
のりは何メートルだったでしょうか。」と尋ねると、「2 km」や



【おがみ山の山頂にて（3年生）】

「3 km」という答えが返ってきました。〇〇〇〇さんにとっては、「30 km」に感じられたそうです。
相当きつかったのでしょうか。しかし、正解は、たったの280m。子供たちは、一斉に「ええっ」と驚
きの声を上げました。それにしても、山頂からの眺めは絶景。その感動は、到着までの子供たちの疲れを
吹き飛ばしてくれました。「これは、持久走大会前のトレーニングにも使えるぞ」と思いましたが、その
ことを伝えと、7人の反応は微妙でした（いやだと目で訴え掛けてきました）。何はともあれ、有意義
な体験学習になりました。青壮年団のみなさん、本当にありがとうございました。



佐仁小学校

案内看板をリニューアルしました

佐仁小学校にいらっしゃる方にとって、本校は、行き方が分かりづらい学校の一
つでした。右左折のポイントが分かりづらかったからです。また、カーナビゲーションの種類によっ
ては、間違った場所に誘導するものがあり、「佐仁分園に案内された。」とおっしゃる方も少なくありませ
んでした。そこで、この度、佐仁小学校への案内看板を見やすいものにリニューアルし、集落入口と東商店
前、佐仁バス停前に設置させていただきました。本校にいらっしゃる方々からも、「分かりやすくなった。」
と好評を博しています。なお、今回のリニューアルは、東商店の東トミさんと奥純郎さんに、私有地の使
用を快諾していただき、実現することができました。東さん、奥さん、本当にありがとうございました。



【集落入口の看板】



【佐仁バス停前の看板】



【東商店前の看板】



学びの姿勢が素晴らしいですね～大島教育事務所訪問～

9月13日(月)に、大島教育事務所訪問がありました。子供たちの学びの様子を参観したり、施設の様子を参観したりする中で、子供たちの学びの姿に感心され、たくさん褒めていただきました。例えば、次のような姿が素晴らしいとおっしゃっていました。

- 低学年にもかかわらず、自分たちで見通しを立て、進んで活動することができていた。(1・2年生)
- タブレットPCを活用しながら、考えを伝え合い、自分たちなりのきまりを見付けようとしていた。(3年生)
- タブレットPCを学び合い(マット運動の技のアドバイス)の道具として、使いこなすことができていた。また、道具の使い方のルールを守り、服装もしっかりと整っていた。(5・6年生)

学習の成果は、小さな積み重ねの継続によって、少しずつ形として表れます。ですから、長期的に見れば、「学ぶ姿勢が優れている」ことは、佐仁っ子の武器であり、素質であると言えるでしょう。有望な子供たちを更なる高みに導くため、職員一同、質の高い授業の実践に向け努力していきたいと思います。



【1・2年生の授業の様子】



【3年生の授業の様子】



【5・6年生の授業の様子】



いよいよ本番～第74回運動会～

第74回運動会を間近に控え、始業前や昼休みには、応援合戦の練習をする子供たちの声がおがみ山にこだますようになりました。最初は恥ずかしそうに声出しをしていた子供たちの表情は、今や鬼気迫るたくましさを見せています。今年度の運動会は、午前中開催というだけでなく、参観者の制限を余儀なくされているため、中学生の手伝いも得られません。3年生ながらラジオ体操の指揮を務める〇〇〇〇さんをはじめ、学年に関係なく、一人が一役以上を担います。まさに子供たちによる運動会になりそうです。「子供たちは大変だなあ」と思われるかもしれませんが、自分の役割があるということは、かえって子供たちの自主性を育てることにつながるものです。例えば、30日(木)に運動会準備を行いました。テント設営や長机の設置、運動場の整備、万国旗の設置等の作業に子供たちは率先して取り組み、たった9人ながら、1時間程度ですべての作業を終わらせることができました。本番でも、一人一人が役割を果たす佐仁小学校ならではの運動会を創り上げてくれることでしょう。「力みなぎる佐仁っ子だましい」に御期待ください。



【会場設営を頑張る子供たち】



【会場設営前】



【会場設営後】

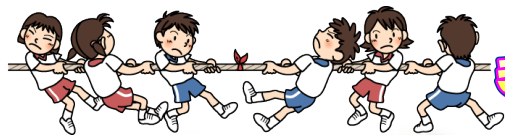
前日

大会直前チェックポイント10

当日

- | | |
|---|---|
| ☐ ① ここ数日の睡眠時間は十分ですか。 | ☐ ⑥ 朝食はしっかりと食べましたか。 |
| ☐ ② 体育服は準備してありますか。 | ☐ ⑦ 体調チェックと記入はしましたか。 |
| ☐ ③ 帽子のあごひもはゆるくありませんか。 | ☐ ⑧ 用便は済ませましたか。 |
| ☐ ④ 親子競技のスタート位置は確認しましたか。 | ☐ ⑨ ナップザックに水筒を入れましたか。 |
| ☐ ⑤ ナップザックは準備しましたか。 | ☐ ⑩ ナップザックにタオルを入れましたか。 |



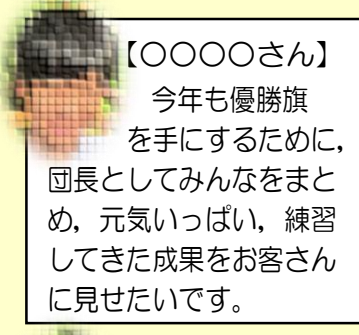


きばれ佐仁っ子！～ぼくが、私が、頑張ること～



【〇〇〇〇さん】

団長としてみんなを引っ張り、応援合戦では、力を合わせて大きな声や大きな動きで、お客さんに感動してもらいたいです。

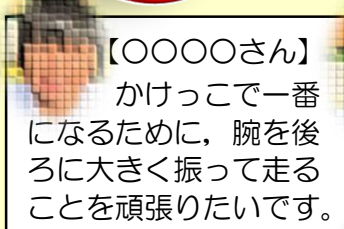


【〇〇〇〇さん】

今年も優勝旗を手にするために、団長としてみんなをまとめ、元気いっぱい、練習してきた成果をお客さんに見せたいです。

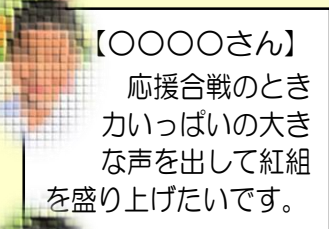


白組



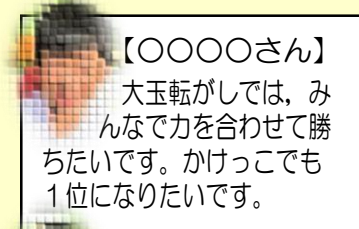
【〇〇〇〇さん】

かけっこで一番になるために、腕を後ろに大きく振って走ることを頑張りたいです。



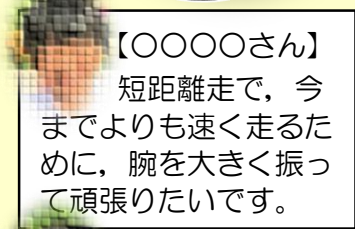
【〇〇〇〇さん】

応援合戦のとき力いっぱいの大きな声を出して紅組を盛り上げたいです。



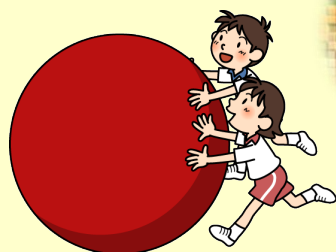
【〇〇〇〇さん】

大玉転がしでは、みんなで力を合わせて勝ちたいです。かけっこでも1位になりたいです。



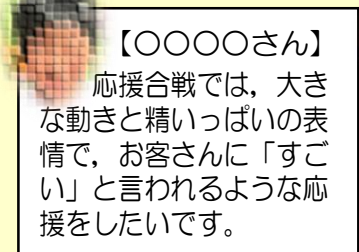
【〇〇〇〇さん】

短距離走で、今までよりも速く走るために、腕を大きく振って頑張りたいです。



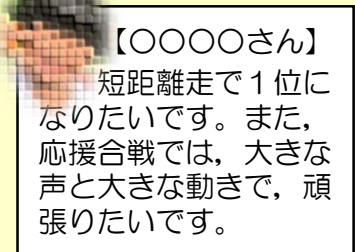
【〇〇〇〇さん】

応援合戦では、練習の成果を発揮して、大きな声を出し、白組に負けないように頑張りたいです。



【〇〇〇〇さん】

応援合戦では、大きな動きと精いっぱいの表情で、お客さんに「すごい」と言われるような応援をしたいです。



【〇〇〇〇さん】

短距離走で1位になりたいです。また、応援合戦では、大きな声と大きな動きで、頑張りたいです。

【大会スローガン】

もえろ・かがやけ

力みなぎる

佐仁っ子だましい



里親に興味のある方は御連絡ください！ 今月のとし込み文書



奄美市には「里親留学」という制度があります。これは、奄美の恵まれた自然の中で教育を受けたいと希望する全国の小学生を地域で受け入れ、そのことによって、学校の活性化や地域の活性化を図る制度です。里親として子供を受け入れる際の概要は次のとおりです。興味がある方は、下の連絡先まで御連絡ください。

- 1 期 間 令和4年4月1日～令和5年3月31日
- 2 対象児童 小学校3年生から小学校6年生
- 3 助成金等
 - (1) 留学生一人につき、1か月7万円が里親に支給されます。
 - (2) 給食費、教材費、小遣い等はすべて実親が負担します。
- 4 その他 親戚や孫の受入についても里親留学制度の対象となります。
- 5 連絡先 奄美市立佐仁小学校 0997-63-8833 (柏本教頭)

今月のとし込み文書は、次の2通です。御確認ください。

- ① 地区作文審査会特選作品 (〇〇さん、〇〇さん、〇〇さん)
- ② 「オーレ週間IN佐仁小」及び特設授業参観の実施について (裏面：オーレ週間ポスター)

奄美市の新型コロナウイルス警戒レベルは、10月1日から4となりました。それに伴って、着用するマスクは、**布マスクでも可**とします(予防効果を考えれば、不織布マスクの方がおすすめです)。

